

令和4年

9月定例会の結果

8月24日～9月20日(会期:28日間)

市長提出議案

27件



詳しくはこちら

全議員が賛成した議案

予算 一般会計補正予算(第3号)、水道事業会計補正予算(第1号)、国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) など予算案件7件

条例 認知症の人と共に生き支え合うまちづくり条例の制定、ふれあいと創造の里条例の一部改正 など条例案件7件

その他 ノートパソコンの取得について、学校図書取得について など事件決議3件
監査委員の選任同意について 人事案件1件

議会内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。

全議員が継続審査とした議案

決算認定 令和3年度一般会計歳入歳出決算認定について、令和3年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について、令和3年度公営墓地整備事業特別会計歳入歳出決算認定について など決算認定案件9件

令和4年

令和4年10月臨時会の結果

10月24日、25日(会期:2日間)

市長提出議案

13件

(うち決算認定案件9件は9月定例会の継続審査分)



詳しくはこちら

全議員が賛成した議案

決算認定 令和3年度駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について、令和3年度介護保険事業特別会計歳入歳出について、令和3年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について など決算認定案件8件

予算 一般会計補正予算(第6号)、一般会計補正予算(第7号) 予算案件2件

その他 令和3年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分について、令和3年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 事件決議2件

賛否が分かれた議案・請願

(北本節代議員は、議長のため表決に加わりません)

賛成:○ 反対:×

件名	盟政会				新政みらい			公明党		日本共産党三田市議団		市民の会		日本維新の会三田		無党派	結果						
	福田秀章	森本政直	幸田安司	小杉崇浩	今北義明	白井和弥	厚地弘行	佐貫尚子	中田哲	松岡信生	大西雅子	福田佳則	長尾明憲	水元サユミ	木村雅人	檜田充		美藤和広	肥後淳三	小山裕久	林政徳	井上昭吾	
令和3年度三田市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 認定

賛否が分かれた議案



認定第1号 令和3年度三田市一般会計歳入歳出決算認定について

内容

認定
賛成18名
反対3名

反対討論

市が「差別を受けなければならない地域はどこにも存在しない」としながら、地域を限定して行う解放学級事業によって線引きをしていることは問題であり、市民の理解を得られるとは思えない。「北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」に関する費用については、市民に統合の是非を問うてから進めるべきであったと考える。市内の病院整備候補地調査の費用についても、統合を前提とする調査を行ったことを認めるわけにはいかない。また、乳幼児等・こども医療費助成制度について、全国で無料化が進む中、市が一部有料化へと転換したことは、大きなイメージダウンであり、子育てを社会で支えていく観点からも、所得制限で差別をするべきではなく、中学校卒業までは完全無料の制度に戻すべきであった。その他、キッピーモール賃料の逆ザヤ問題や、指定管理者制度になじまない図書館および放課後児童クラブの問題などがあるため、反対。

(日本共産党三田市議団 長尾明憲)

賛成討論

令和3年度の市の決算は、一般会計、特別会計、企業会計において、駐車場事業特別会計を除き、黒字決算を計上、財政状況の健全度を示す各比率は、いずれも早期健全化基準を下回っており、健全な財政運営が行われている。コロナ禍における子育て世帯生活支援特別給付金や生活困窮者自立支援事業、大規模なワクチン接種事業、小中学校や保育・介護施設等の感染症拡大防止対策、小規模事業者応援助成金等の事業者支援の実施などは評価できる。また、将来にわたり持続可能な急性期医療の在り方を考えるための「北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」の設置等、長年、市が抱えてきた課題解決に向けた大きな一歩を踏み出す取組が行われた。さらに、フラワータウン再生ビジョン策定に向けた取組や新ごみ処理施設整備に向けた基本設計等、次なる時代を志向した幅広い施策や事業が積極的に展開され、概ね所期の目的を達成した決算であるため、賛成。

(新政みらい 中田哲)

